

2009 年11 月10 日号

『経営力向上！リサイクルショップ会計の極意』

- エフ 先生、こんにちは。
- 先生 やあ、エフさん。棚卸しの結果はでましたか？
- エフ いいえ先生。そもそも棚卸してどうやってすればいいんですか？
- 先生 ええ！！こないだ自分で、「そろそろ棚卸しだな」なんて言ってたジャン！
- エフ 言いましたが、内容を分かってはいませんでした。
先生もはや「正直」しかあなたの取り柄は無いとすら感じてきます。
- エフ はい、「知らないものは知らない！」と言える大人でありたいと心がけています。
先生要は私に何とかしてくれということですね。
- エフ イエス！
- 先生 はあ、、まず「棚卸し」とは、ある時点での全ての在庫をカウントする業務を言います。
これを「実地棚卸」といいます。そして、帳簿上からの計算上の在庫とのすり合わせを行い、仕入計上や販売計上の漏れが無い、紛失・盗難などのロスが無いを確認するのです。
加えて、プライスタグ上で売価変更(値引)などがされていて、帳簿上での変更がされていない場合は適宜修正を行うといった作業も発生してきます。
- エフ えっ！？全部数えるんですか？メンドクさー。
先生殴りますよ。
- エフ ちゃんと数えます。それで先生、カウントするのは数量だけなのですか？
先生金額も必要になってきます。要は、いくらの商品が何個あるということを正しく把握する業務ということです。作業方法としては商品の買取(仕入)リストがあれば、販売した商品をあらかじめ抜いてから、実際の在庫との照らし合わせでリストから消し込みを行う。もしくは縦軸に商品の価格帯、横軸に商品カテゴリを記入したマス目リストを作って、在庫との確認から数量を記載してゆく方法も考えられます。
- エフ なるほどメンドクさい。でもキチンとしないと、数量と共に金額が正しく分からないですね。
先生その通りです。実は棚卸しとは在庫を把握する作業であると共に、期末にお店の利益を確定するためにも必要な作業なのです。実はこれをキチンと理解しておかないと税金の無駄が発生してしまうことだってあるのです！
- エフ なんですって！！！！
先生その確定方法とは！？ 次号乞うご期待！！
>>>サイトウ先生の【使える】棚卸しチェック表はWEBサイトよりPDFダウンロード可